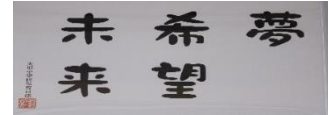


3学年だより



新潟市立大形中学校
3学年だより No.50
令和元年6月17日発行
文責:立川 宏

一歩

前期中間 折り返し

一年間の登校日は毎年約 200 日です。今週金曜日には、今年度の登校日 50 日になります。学校は、前期 100 日、後期 100 日と考えると、今は前期の中間にあたります。

明日からは陸上競技部、サッカー部のみなさんは、市内大会です。自分のベスト、チームの勝利、団結に向けてがんばってください。

この前期の中間をみなさんはどのようにとらえていますか。

先日、今年度最初の定期テスト「前期中間テスト」も終わりました。生徒のみなさんには、先週金曜日にテスト素点の確認をお願いしました。今週末に、前期中間テストの点数が記載された通知表を配付します。

10月の前期終業式では、前期の成績(5段階評定・ABC評価)の入った状態で通知表が配付されます。その成績は、今年度のみなさんの受験に向けた12月の三者面談前に配付される唯一の成績です。高校入試を受験する際、出願時に高校へあなたの中学校の成績を示しますが、1月私立入試で高校に示す成績は12月に算出されます。それを元にみなさんと面談(生徒との進学相談、生徒・保護者との三者面談など)をおこない、受験プランを考えていきます。



受験する高校や入試の種類によって、出願時に成績基準を設けている場合もあります。成績とは、学業成績であったり、行動評価であったり様々です。高校で運動部に入り活躍したいと考えている場合、中学校の大会で優秀な成績を上げると入試に出願できたり、合格に近づくこともあります。しかし、いずれも学業成績だけや、大会成績だけなど、一つだけ良ければいいという場合は少なく、他の項目も相当以上の力とがんばりは必要とされます。

今回の前期中間テストの得点や順位などをこれまでと比較し、力が伸びているかを確認することを是非してください。これまで順位など知らなくても大丈夫などと思い、自分の学力順位に興味のなかった人も、今回から聞いて確認し、次回のテスト後に比較する情報として知っておいてください。

夏休み中の8月下旬から、高校受験に向けた実力テストを実施します。このテストでは、範囲も定期テストに比べ格段に広がります。テスト結果も点数とともに順位も示します。実力テストについては、今後もう少し詳しくお伝えします。今は、特別学習を毎日しっかり取り組み、解けない問題をそのままにせず一つ一つ塗りつぶすように解決するようにしてください。



毎日の授業は、もちろん大切です。授業に集中していなかったりすれば、その内容は後から自分で学習しなければいけません。授業後に自分で学習し直すのは二度手間になりますし、その間も授業内容はどんどん進みます。授業に一生懸命に取り組むとは、やり残しを少なくすることになります。ワーク提出など提出物をおろそかにしないことも大切です。

授業や提出物をいい加減にしていれば、10月の前期の成績や高校に示す成績は、けっして良いものにはなりません。



$\frac{1}{4}$

前期終了時は1年間の中間地点、12月が1年間の4分の3にあたる時期になります。約3ヶ月で1年間の4分の1ずつ過ぎていきます。年間4回ある定期テストがあるたびに、一年間の4分の1、2分の1(4分の2)、4分の3と時間が過ぎ、受験や卒業に近づいていると考えてください。そして節目や気づいたときに自分のそれまでを振り返り、その後より良くなるようがんばりポイントを決めてください。



市内大会 陸上・サッカー



明日から陸上競技部とサッカー部の市内大会が始まります。本日激励会もありますが、教室棟4階の廊下には、下のようなクラス分の長さの応援の横断幕が掲げてあります。これは、4組担任の澁谷先生が作ってくれました。

他の運動部も来週月曜日から大会が始まります。各部とも、今週、来週の大会でベストを尽くし、納得のいく結果を出せるようがんばってきてください。

